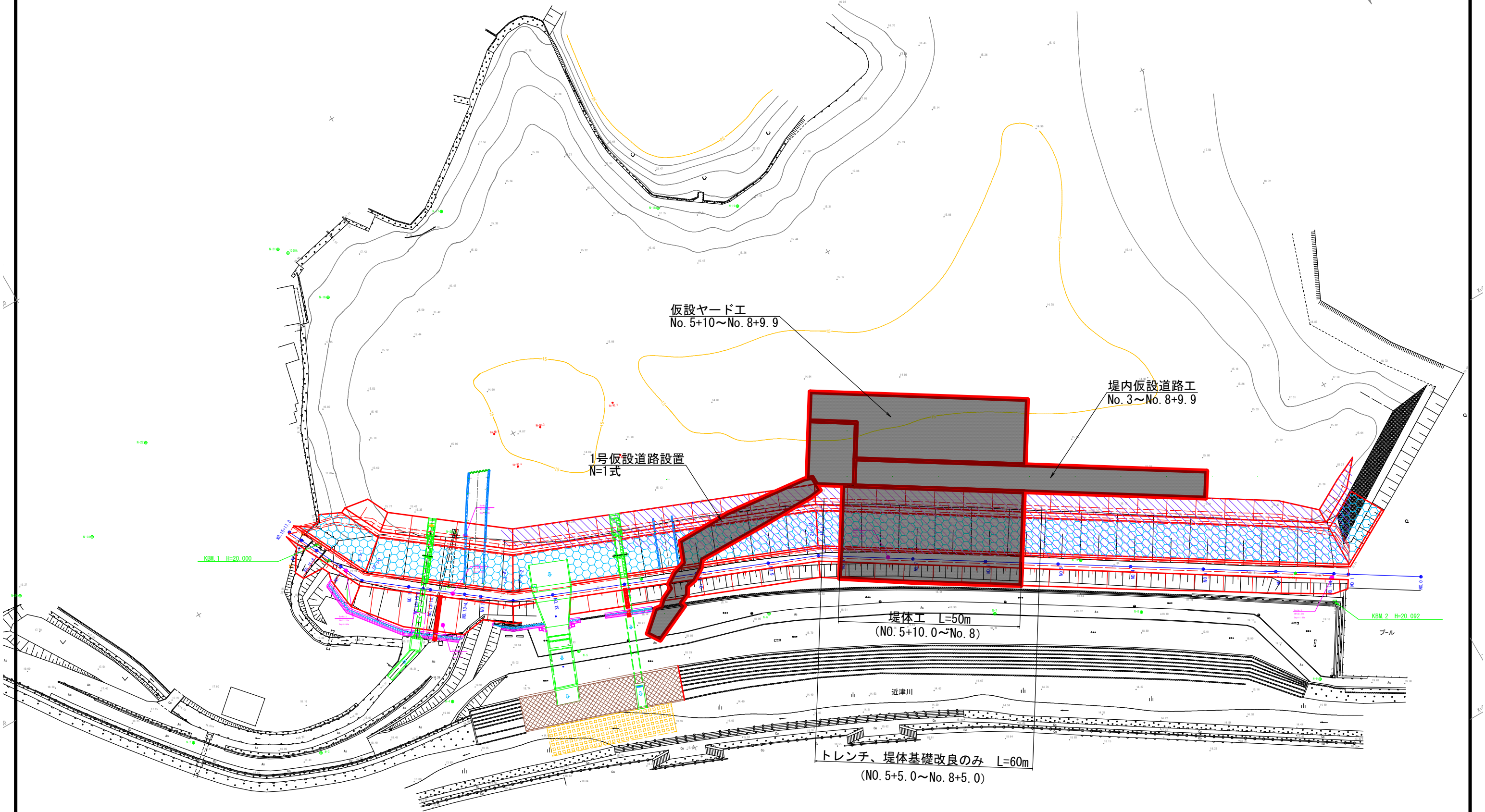


堤体平面図

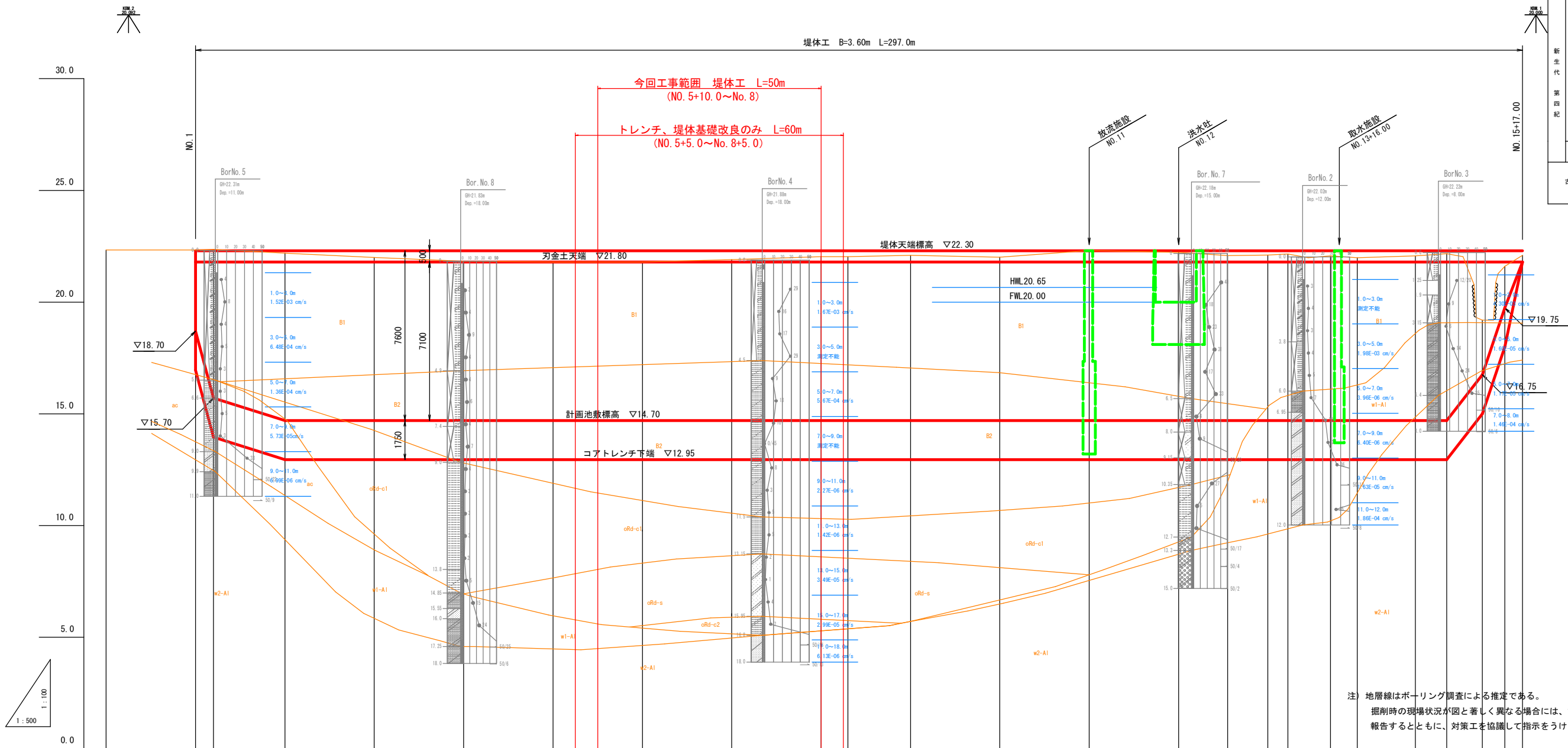
S=1:500



工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	堤体平面図		
縮 尺	1:500	図面番号	1
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

* 赤色塗潰し今回工事範囲

堤体縦断図 SH=1:500、SV=1:100



凡 例				
地質時代		地 層 区 分	記 号	
新 生 代 第 四 紀	現 世	現 河 床 堆 積 物	Rd	
		堤体盛土(セメント混じり)	B1	
		旧盛土(セメント混入部含む)	B2	
		道 路 盛 土	B3	
	旧河床 堆積物	粘性土層1	oRd-c1	
		砂質土層	oRd-s	
		粘性土層2	oRd-c2	
	完新世	沖積層	沖積粘性土層	ao
	新生代 古第三紀 始新世	大辻層群 出山層	強風化帯	w1-A1
風化帯	w2-A1			

注) 地層線はボーリング調査による推定である。
掘削時の現場状況が図と著しく異なる場合には、すみやかに監督職員に
報告するとともに、対策工を協議して指示をうけるものとする。

勾配図	Level L=297.00m																											
盛 土	-	-	-	0.11	0.30	0.47	0.50	0.50	0.40	0.27	0.26	0.20	0.29	-	0.07	0.22	0.19	0.15	0.23	0.31	0.23	0.13	3.11	0.70	0.21	-	-	-
切 土	-	0.04	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計画高	-	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30	22.30
地盤高	22.34	22.34	22.36	22.19	22.00	21.83	21.80	21.80	21.90	22.03	22.04	22.10	22.01	22.31	22.23	22.08	22.11	22.15	22.07	21.99	22.07	22.17	19.19	21.60	22.09	-	-	-
追加距離	0.000	20.000	24.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000	166.000	166.000	180.000	200.000	220.000	240.000	251.000	260.000	264.500	274.000	280.000	292.999	300.000	308.000	313.000	317.000	-	-	-
区間距離	0.000	20.000	4.000	16.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	6.000	14.000	20.000	20.000	20.000	20.000	11.000	9.000	4.500	9.500	6.000	12.999	7.001	8.000	5.000	4.000	-	-	-
測 点	N0.0	N0.1	1+4.0	N0.2	N0.3	N0.4	N0.5	N0.6	N0.7	N0.8	IP-1	N0.9	N0.10	N0.11	N0.12	IP-2	N0.13	13+4.5	13+14.0	N0.14	IP-3	N0.15	15+8.0	15+13.0	IP-4	-	-	-
曲率図	<div><div>IP.1 1A=10° 24' 15"</div><div>IP.2 1A=15° 58' 27"</div><div>IP.3 1A=26° 06' 18"</div></div>																											

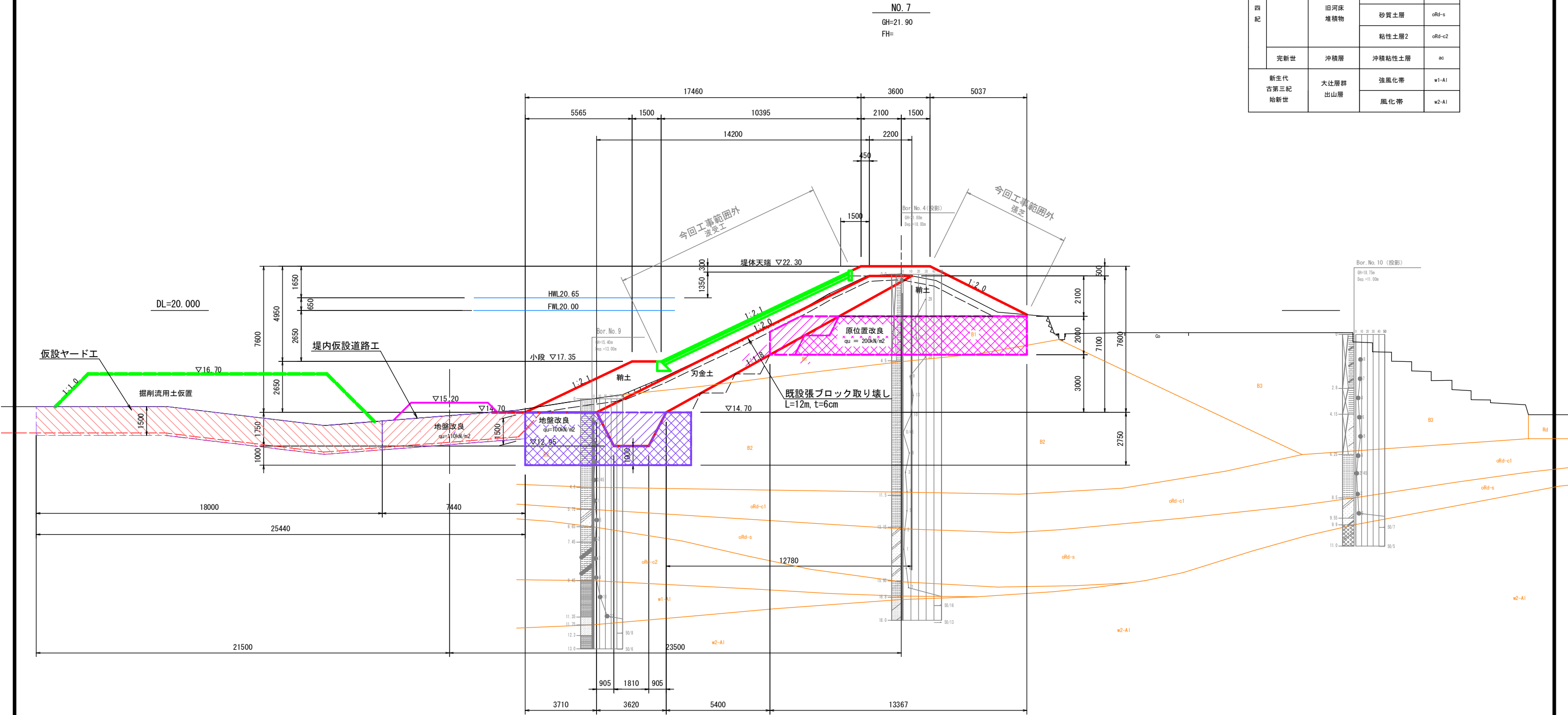
工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	堤体縦断図		
縮 尺	H=1:500 V=1:100	図面番号	2
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

堤体標準断面図

S=1:100

凡 例

地質時代		地 層 区 分		記 号
新 生 代 第 四 紀	現 世	現 河 床 堆 積 物		Rd
		堤体盛土(セメント混じり)		B1
		旧盛土(セメント混入部含む)		B2
		道 路 盛 土		B3
		旧河床 堆積物	粘性土層1	oRd-c1
			砂質土層	oRd-s
			粘性土層2	oRd-c2
	完新世	沖積層	沖積粘性土層	ac
新 生 代 古 第 三 紀 始 新 世	大辻層群 出山層	強風化帯	w1-A1	
		風 化 帯	w2-A1	



----- ヘドロ層(水位あり調査)

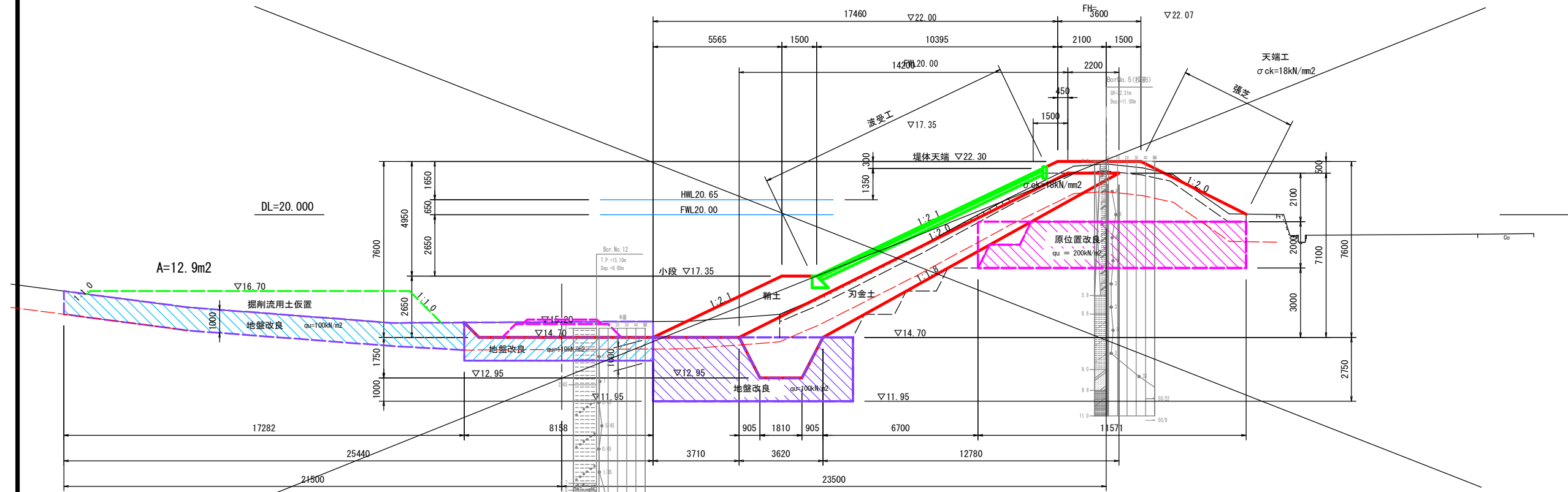
注) 地層線はボーリング調査による推定である。
掘削時の現場状況が図と著しく異なる場合には、すみやかに監督職員に報告するとともに、
対策工を協議して指示をうけるものとする。

工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	堤体標準断面図		
縮 尺	1:100	図面番号	3
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

堤体横断図(2/13)

S=1:100
NO. 2

GH=22.19
FH=3600

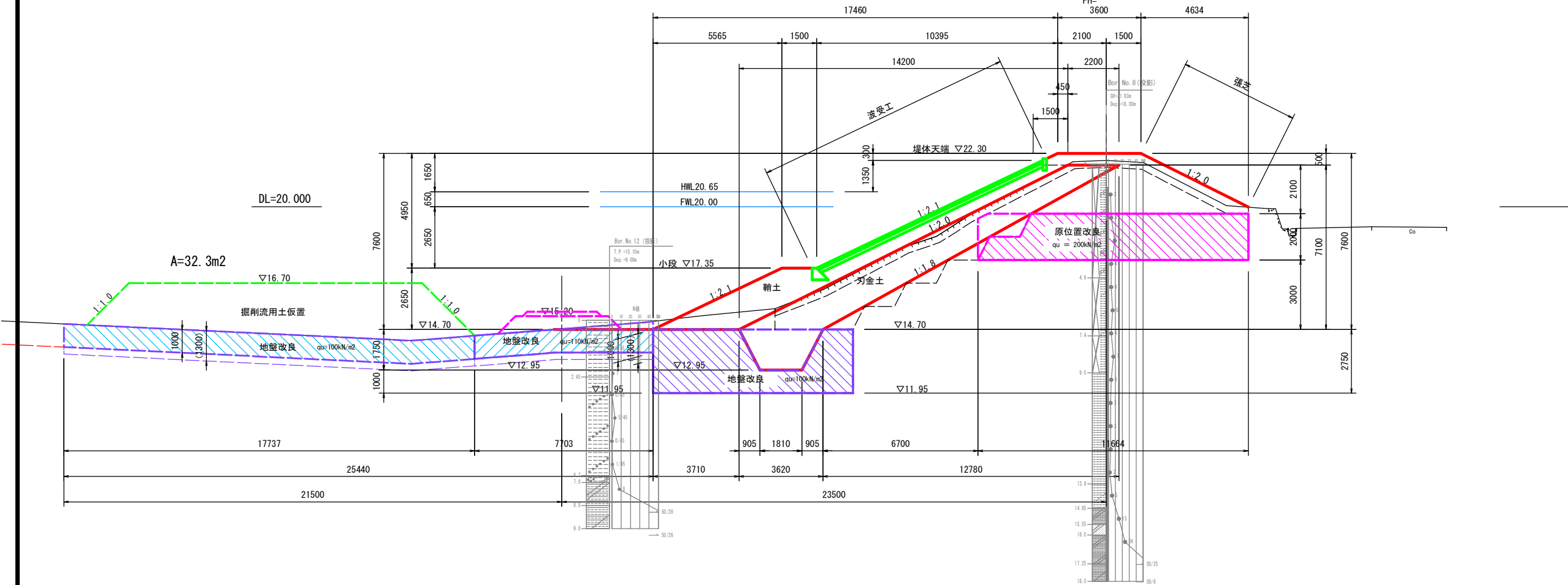


NO. 2				数量	
				上流側	下流側
掘削工	表土	不良土	捨土	m ³	6.7
		改良土	産廃処分	"	5.2
	堤体	不良土	捨土	"	4.4
		改良土	産廃処分	"	1.5
	床固	砂質土	流用	"	26.0
		改良土	産廃処分	"	4.8
	段切	砂質土	流用	"	-
		改良土	産廃処分	"	0.8
築堤工	刃金土	(1)	購入土	"	20.7
		(2)	"	"	3.3
		(3)	"	"	1.4
		(4)	"	"	0.4
	精土	(1)	流用・購入土	"	31.5
		(2)	"	"	-
		(3)	"	"	-
		(4)	"	"	-
	埋戻盛土	砂質土	"	"	-
		(1)	"	"	3.3
		(2)	"	"	-
		(3)	"	"	-
法面工	仕上げ	荒仕上げ	土砂	m	5.8
	法面整形	盛土法面	土砂	"	6.7
地盤改良	堤体内部	kN/m ²	現地土	m ²	23.1
	堤体基礎	kN/m ²	"	"	23.7
	丁場積	kN/m ²	"	"	-
	仮設道路	kN/m ²	"	"	13.6
池敷	池敷	kN/m ²	"	"	17.6

NO. 3

GH=22.00
FH=3600

* 堤内工事用道路のみ (No. 3~)



NO. 3				数量	
				上流側	下流側
掘削工	表土	不良土	捨土	m ³	6.7
		改良土	産廃処分	"	0.7
	堤体	不良土	捨土	"	3.4
		改良土	産廃処分	"	1.4
	床固	砂質土	流用	"	22.8
		改良土	産廃処分	"	4.8
	段切	砂質土	流用	"	-
		改良土	産廃処分	"	0.8
築堤工	刃金土	(1)	購入土	"	20.7
		(2)	"	"	3.3
		(3)	"	"	1.4
		(4)	"	"	0.4
	精土	(1)	流用・購入土	"	31.5
		(2)	"	"	-
		(3)	"	"	-
		(4)	"	"	-
	埋戻盛土	砂質土	"	"	-
		(1)	"	"	3.3
		(2)	"	"	-
		(3)	"	"	-
法面工	仕上げ	荒仕上げ	土砂	m	5.8
	法面整形	盛土法面	土砂	"	6.7
地盤改良	堤体内部	kN/m ²	現地土	m ²	23.3
	堤体基礎	kN/m ²	"	"	23.7
	丁場積	kN/m ²	"	"	-
	仮設道路	kN/m ²	"	"	10.8
池敷	池敷	kN/m ²	"	"	17.7

施工幅区分

区分	施工箇所	施工幅
盛土 埋戻	横造物周辺	-
		0.5m
	上記以外	(1) B≧4.0m
		(2) 2.5m≦B<4.0m
		(3) 1.0m≦B<2.5m
		(4) B<1.0m

注) 地層線はボーリング調査による推定である。

掘削時の現場状況が図と著しく異なる場合には、すみやかに監督職員に報告するとともに、対策工を協議して指示をうけるものとする。

工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	堤体横断図(2/13)		
縮 尺	1:100	図面番号	4 2 / 13
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

堤体横断図 (3/13)

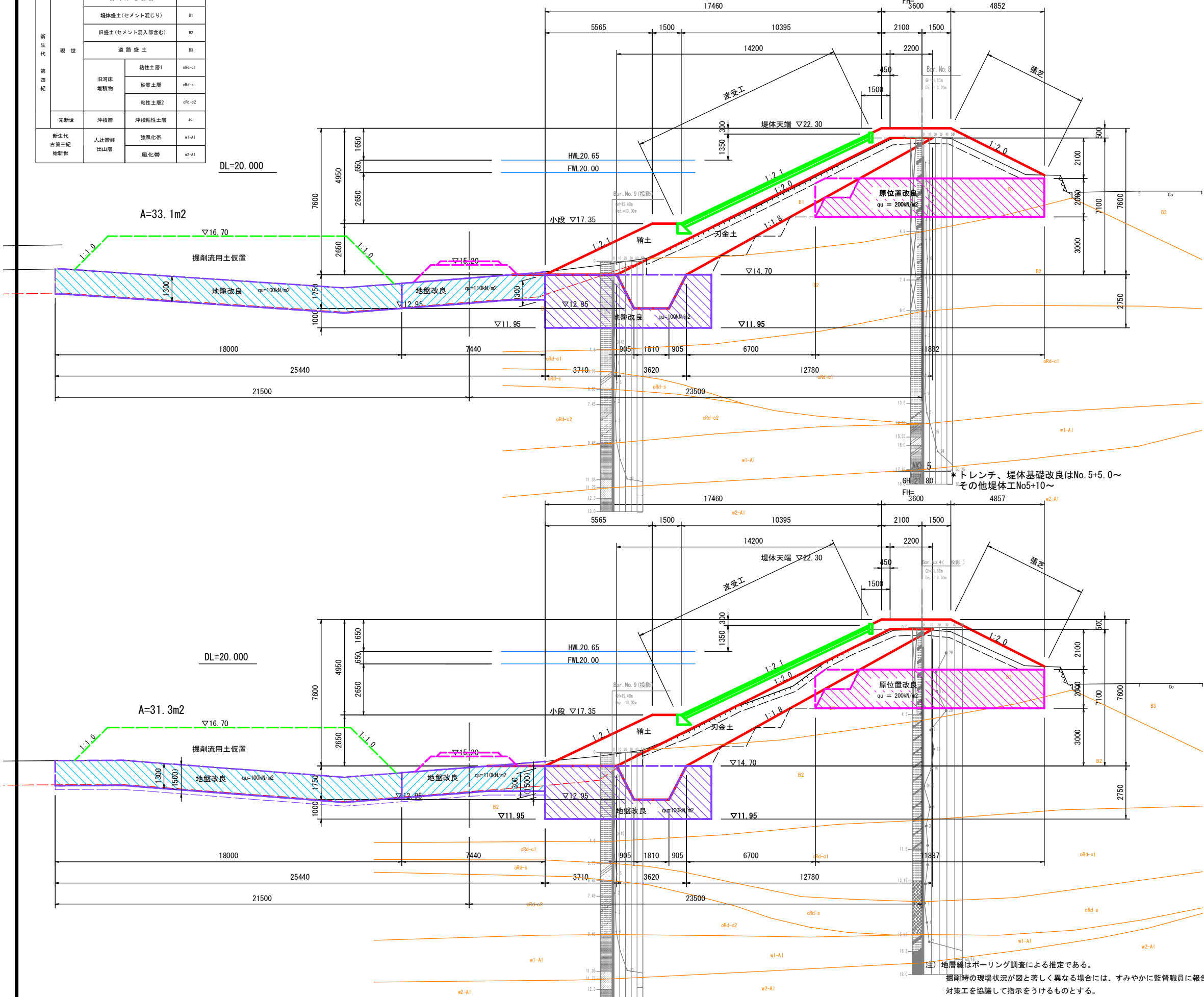
* No. 4は堤内工事用道路のみ

S=1:100
NO. 4

GH=21.83
FH=3600

凡 例		地 層 区 分	記 号
新 生 代 第 四 紀	現 世	現 河 床 堆 積 物	B0
		堤体盛土(セメント混じり)	B1
		旧盛土(セメント混入部含む)	B2
		道 路 盛 土	B3
		旧河床 堆積物	粘性土層1 砂質土層
			砂質土層 粘性土層2
	完新世	沖積層	沖積粘性土層
		大辻層群 出山層	強風化帯 風化帯
	新生代 古第三紀 始新世		

DL=20.000



NO. 4					数量		
					上流側	下流側	
掘削工	表土	不良土	捨土	m	6.6	-	
		池敷	改良土	産廃処分	0.1	-	
	堤体	不良土	捨土	m	2.5	-	
		改良土	産廃処分	1.4	-		
	床面	砂質土	流用	m	21.8	-	
		改良土	産廃処分	4.8	-		
	段切	砂質土	流用	m	-	-	
		改良土	産廃処分	0.8	-	-	
		砂質土	流用	m	2.4	-	
築堤工	刃金土	(1)	購入土	m	20.7	-	
		(2)	不良土	m	3.3	-	
		(3)	不良土	m	1.4	-	
		(1)	流用・購入土	m	31.5	-	
	鞠土	(2)	不良土	m	0.4	-	
		(3)	不良土	m	-	-	
		(4)	不良土	m	-	-	
		堆戻盛土	砂質土	m	-	-	
	段切	(1)	不良土	m	3.3	-	
		(2)	不良土	m	-	-	
		(3)	不良土	m	-	-	
		(4)	不良土	m	-	-	
	法面工	仕上り	荒仕上り	土砂	m	5.8	-
		法面整形	盛土法面	土砂	m	6.7	5.4
地盤改良	堤体内部	kN/m ²	現地土	m ²	23.7	-	
	堤体基礎	kN/m ²	不良土	m ²	23.7	-	
	丁字路積	kN/m ²	不良土	m ²	-	-	
	仮設道路	kN/m ²	不良土	m ²	9.8	-	
	池敷	kN/m ²	不良土	m ²	18.0	-	

NO. 5					数量	
					上流側	下流側
掘削工	表土	不良土	捨土	㎡	6.7	-
		池敷	改良土	産廃処分	0.4	-
	堤体	不良土	捨土	㎡	2.6	-
		改良土	産廃処分	㎡	1.4	-
	床面	砂質土	流用	㎡	21.0	-
		改良土	産廃処分	㎡	4.8	-
	段切	砂質土	流用	㎡	-	-
		改良土	産廃処分	㎡	0.8	-
		砂質土	流用	㎡	2.4	-
		(1)	購入土	㎡	20.7	-
築堤工	刃金土	(2)	〃	㎡	3.3	-
		(3)	〃	㎡	1.4	-
		(1)	流用・購入土	㎡	31.5	-
	粘土	(2)	〃	㎡	0.4	-
		(3)	〃	㎡	-	-
		(4)	〃	㎡	-	-
	堤内盛土	砂質土	〃	㎡	3.3	-
		(1)	〃	㎡	-	-
		(2)	〃	㎡	-	-
	段切	(3)	〃	㎡	-	-
(4)		〃	㎡	-	-	
法面工		仕上げ上り	荒仕上げ	土砂	m	3.9
	法面整形	盛土法面	土砂	㎡	6.7	5.4
地盤改良	堤体内部	kN/㎡	現地土	㎡	23.7	-
	堤体基礎	kN/㎡	〃	㎡	23.7	-
	丁字路	kN/㎡	〃	㎡	-	-
	仮設道路	kN/㎡	〃	㎡	10.0 (11.5)	-
	池敷	kN/㎡	〃	㎡	23.5 (27.1)	-
法面工	基面整正	-	土砂	m	1.8	-

施工幅区分		
区分	施工箇所	施工幅
盛土 埋戻	構造物周辺	-
		0.5m
	上記以外	(1) B≧4.0m
		(2) 2.5m≦B<4.0m
		(3) 1.0m≦B<2.5m
		(4) B<1.0m

工 事 名	小野車田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	堤体横断図 (3/13)		
縮 尺	1:100	図面番号	4 3 / 13
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

堤体横断図(4/13)

S=1:100
NO. 6

GH=21.80
FH=3600

凡 例		地 層 区 分	記 号
新 生 代 第 四 紀	現 世	現 河 床 堆 積 物	Bd
		堤体盛土(セメント混じり)	B1
		旧盛土(セメント混入部含む)	B2
		道 路 盛 土	B3
	完新世	粘性土層1	oRd-c1
		砂質土層	oRd-s
新 生 代 古 第 三 紀 地 新 世	沖積層	粘性土層2	oRd-c2
		沖積粘性土層	ao
		強風化帯	w1-A1
新 生 代 古 第 三 紀 地 新 世	大辻海群 出山層	風化帯	w2-A1

DL=20.000

A=31.8m²

掘削流用土仮置

地盤改良
qu=100kN/m²

地盤改良
qu=110kN/m²

地盤改良
qu=100kN/m²

原位置改良
qu = 200kN/m²

原位置改良
qu = 200kN/m²

A=30.0m²

掘削流用土仮置

地盤改良
qu=100kN/m²

地盤改良
qu=110kN/m²

地盤改良
qu=100kN/m²

原位置改良
qu = 200kN/m²

注) 地層線はボーリング調査による推定である。

掘削時の現場状況が図と著しく異なる場合には、すみやかに監督職員に報告するとともに、
対策工を協議して指示をうけるものとする。

NO. 6				数量		
				上流側	下流側	
掘削工	表土	不良土	捨土	m ³	6.7	-
		池敷	改良土	産廃処分	"	0.1
	堤体	不良土	捨土	"	1.9	-
		改良土	産廃処分	"	1.4	-
	床固	砂質土	流用	"	21.6	-
		改良土	産廃処分	"	4.8	-
	段切	砂質土	流用	"	-	-
		改良土	産廃処分	"	0.8	-
		砂質土	流用	"	2.4	-
		改良土	産廃処分	"	-	-
築堤工	刃金土	(1)	購入土	"	20.7	-
		(2)	"	"	3.3	-
		(3)	"	"	1.4	-
		(4)	貴所・購入土	"	31.5	-
	鞘土	(1)	"	"	0.4	-
		(2)	"	"	-	-
		(3)	"	"	-	-
		(4)	"	"	-	-
	埋戻盛土	砂質土	"	"	-	-
		(1)	"	"	3.3	-
(2)		"	"	-	-	
(3)		"	"	-	-	
法面工	仕上がり	荒仕上がり	土砂	m ³	3.9	-
		法面整形	盛土法面	土砂	"	6.7
	堤体内部	kN/m ²	現地土	m ²	24.0	-
		kN/m ²	"	"	23.7	-
	堤体基礎	7" Dr/積	kN/m ²	"	-	-
		仮設道路	kN/m ²	"	11.2	-
	池敷	kN/m ²	"	"	27.1	-
		基礎整正	-	土砂	m	1.8

NO. 7				数量		
				上流側	下流側	
掘削工	表土	不良土	捨土	m	6.6	-
		池敷	改良土	産業処分	"	0.1
	堤体	不良土	捨土	"	2.8	-
		改良土	産業処分	"	1.4	-
	床固	砂質土	流用	"	23.1	-
		改良土	産業処分	"	4.8	-
	段切	砂質土	流用	"	-	-
		改良土	産業処分	"	0.8	-
		砂質土	流用	"	2.4	-
築堤工	刃金土	(1)	購入土	"	20.7	-
		(2)	"	"	3.3	-
		(3)	"	"	1.4	-
		(4)	流用・購入土	"	31.6	-
	鞘土	(1)	"	"	0.4	-
		(2)	"	"	-	-
		(3)	"	"	-	-
		(4)	"	"	-	-
	埋戻盛土	砂質土	"	"	-	-
		改良土	"	"	-	-
法面工	仕上げ	荒仕上げ	土砂	m	3.9	-
	法面整形	盛土法面	土砂	"	6.7	5.6
地盤改良	堤体内部	kN/m ²	現地土	m ²	24.1	-
	堤体基礎	kN/m ²	"	"	23.7	-
	7' Dr/積	kN/m ²	"	"	-	-
	假設道路	kN/m ²	"	"	11.2	-
法面工	池敷	kN/m ²	"	"	27.1	-
	基礎整正	-	土砂	m	1.8	-

施工幅区分		
区分	施工箇所	施工幅
盛土 埋戻	構造物周辺	(1) B 0.5m
		(2) B ≥ 4.0m
	上記以外	(3) 2.5m ≤ B < 4.0m
		(4) 1.0m ≤ B < 2.5m

工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	堤体横断図(4/13)		
縮 尺	1:100	図面番号	4 / 13
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

堤体横断面图(5/13)

S=1 : 100

NO. 8

H=22.03

* トレンチ、堤体基礎改良は～No. 8+5.0
その他堤体工～No8

凡 例

地質時代		地 層 区 分		記 号
新 生 代 第 四 紀	現 世	現 河 床 堆 積 物		Rd
		堤体盛土(セメント混じり)		B1
		旧堤土(セメント混入部含む)		B2
		運 路 盛 土		B3
		旧河床 堆積物	粘性土層1	cRd-c1
			砂質土層	cRd-s
			粘性土層2	cRd-c2
	完新世	沖積層	沖積粘性土層	ac
新生代 古第三紀 中新世	大住層群 出山層	強風化帯	w1-A1	
風化帯		w2-A1		

DL=20.000

$$A = 24.3 \text{ m}^2$$

▽16.70

削流用土仮置

DL=20.000

注) 地層線はボーリング調査による推定である。

掘削時の現場状況が図と著しく異なる場合には、すみやかに監督職員に報告するとともに、

対策工を協議して指示をうけるものとする。

NO. 8					数量	
					上流側	下流側
掘削工	表土	不良土	捨土	㎡	6.7	-
	池敷	改良土	産床処分	〃	0.9	-
		不良土	捨土	〃	2.5	-
	堤体	改良土	産床処分	〃	1.3	-
		砂質土	流用	〃	22.3	-
	床掘	改良土	産床処分	〃	4.8	-
		砂質土	流用	〃	-	-
	段切	改良土	産床処分	〃	0.8	-
		砂質土	流用	〃	2.4	-
	築土工	刃金土	(1)	購入土	〃	20.7
(2)			〃	〃	3.3	-
(3)			〃	〃	1.4	-
精土		(1)	貴州・黒土	〃	31.5	-
		(2)	〃	〃	0.4	-
		(3)	〃	〃	-	-
境界掘土		砂質土	〃	〃	-	-
		(1)	〃	〃	3.3	-
		段切	(2)	〃	〃	-
(3)			〃	〃	-	-
法面工	仕上げ		荒仕上げ	土砂	㎡	3.9
	法面整形	盛土法面	土砂	㎡	6.7	5.2
	堤体内部	k/m/ ㎡	現地土	㎡	23.2	-
		堤体基礎	k/m/ ㎡	〃	〃	23.7
地盤改良	丁〇リ溝	k/m/ ㎡	〃	〃	-	-
	仮設道路	k/m/ ㎡	〃	〃	10.8 (12.4)	-
法面工	池敷	k/m/ ㎡	〃	〃	23.1 (26.1)	-
	基面整形	-	土砂	m	1.8	-

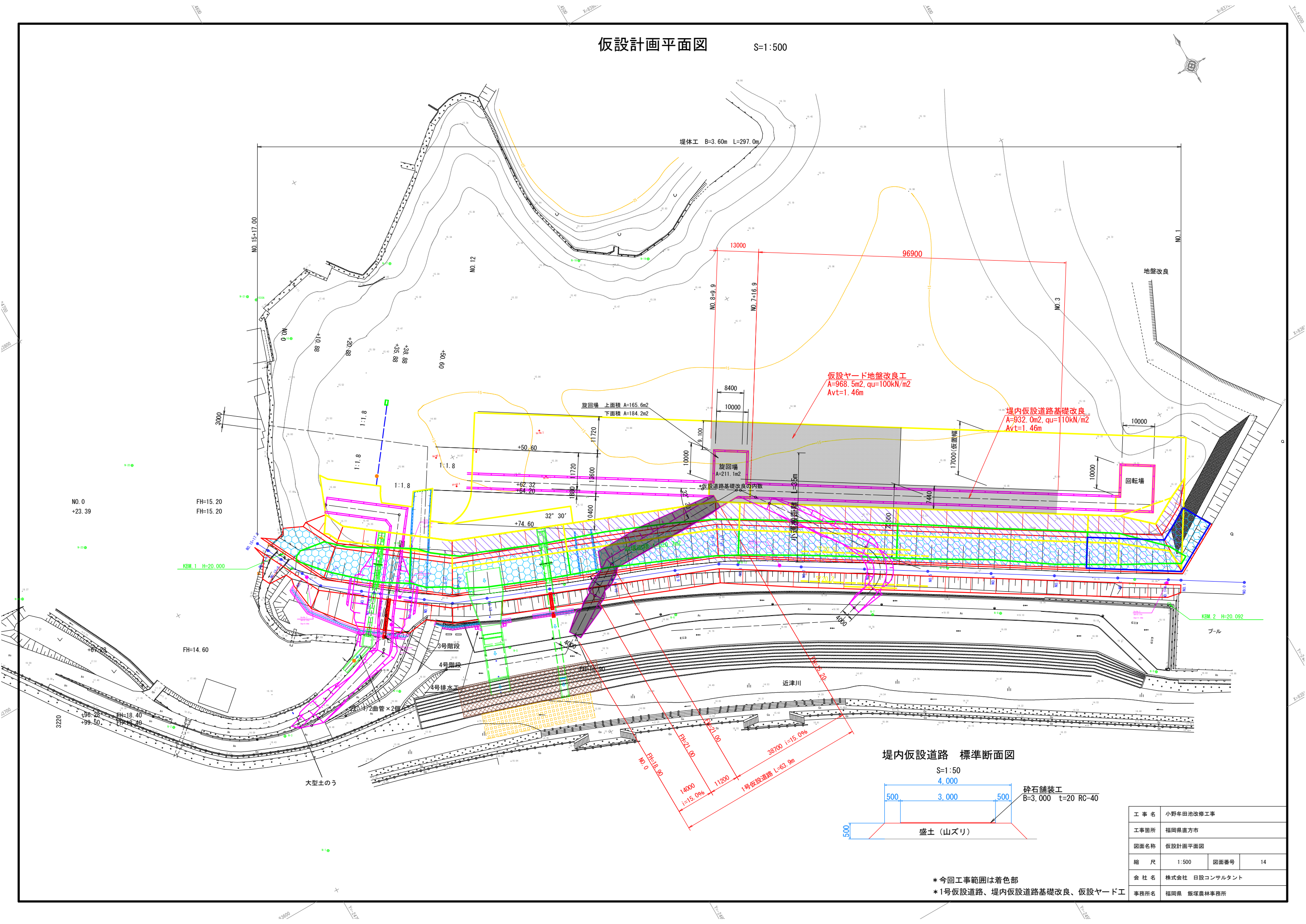
IP. 1-1					數量		
					上洗刷	下洗刷	
掘開工	表土	不良土	捨土	m	6.7	-	
	池敷	改良土	底層処分	"	3.5	-	
		不良土	捨土	"	2.6	-	
	堤体	改良土	底層処分	"	0.8	-	
		砂質土	流用	"	20.9	-	
	床固	改良土	底層処分	"	4.8	-	
		砂質土	流用	"	-	-	
	段切	改良土	底層処分	"	0.8	-	
		砂質土	流用	"	2.4	-	
	築堤工	刈金土	(1)	購入土	"	20.7	-
(2)			"	"	3.3	-	
(3)			"	"	1.4	-	
(1)			貴重ノ購入土	"	31.5	-	
雜土		(2)	"	"	0.4	-	
		(3)	"	"	-	-	
		(4)	"	"	-	-	
		(3)	"	"	-	-	
埤戻盛土		砂質土	"	"	-	-	
		段切	(1)	"	"	3.3	-
			(2)	"	"	-	-
			(3)	"	"	-	-
(4)	"		"	-	-		
法面工	仕上げ	荒仕上げ	土砂	m	5.8	-	
	法面整形	盛土	土砂	"	6.7	5.1	
	堤体内部	k/m/rr	現地土	rr	22.5	-	
	堤身基礎	k/m/rr	"	"	23.7	-	
	丁字ノ預	k/m/rr	"	"	-	-	
地盤改良	假設道路	k/m/rr	"	"	26.5	-	
	池敷	k/m/rr	"	"	10.1	-	

施工幅区分			
区分	施工箇所	施工幅	
盛土 埋戻	構造物周辺	～	0.5m
		(1)	$B \geq 4.0m$
	上記以外	(2)	$2.5m \leq B < 4.0m$
		(3)	$1.0m \leq B < 2.5m$
		(4)	$B < 1.0m$

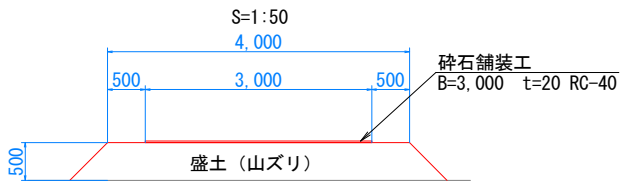
工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	堤体横断面図(5/13)		
縮 尺	1:100	図面番号	4 $\frac{5}{13}$
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

仮設計画平面図

S=1:500



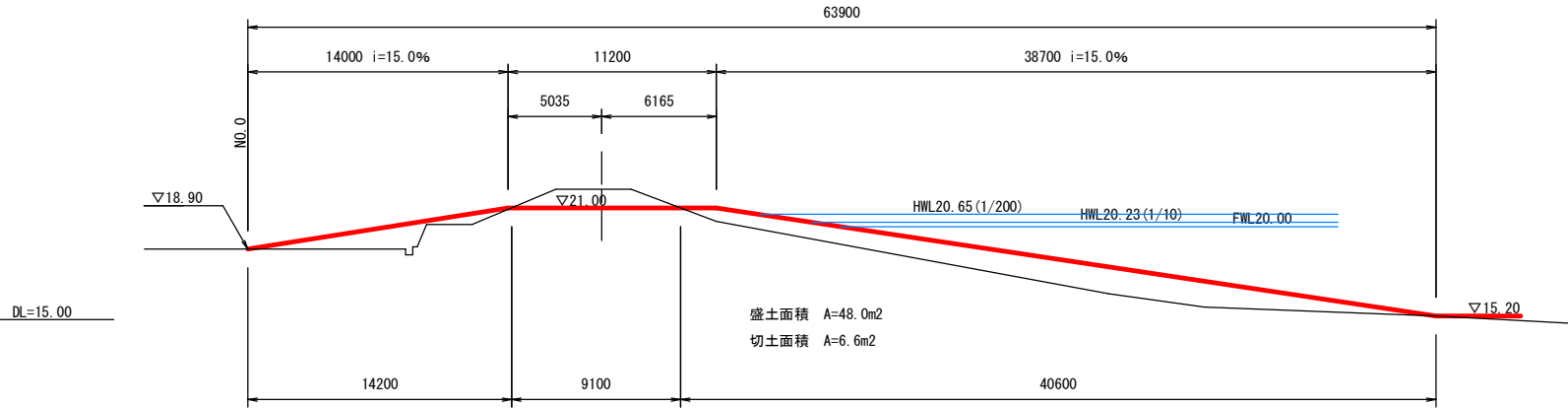
堤内仮設道路 標準断面図



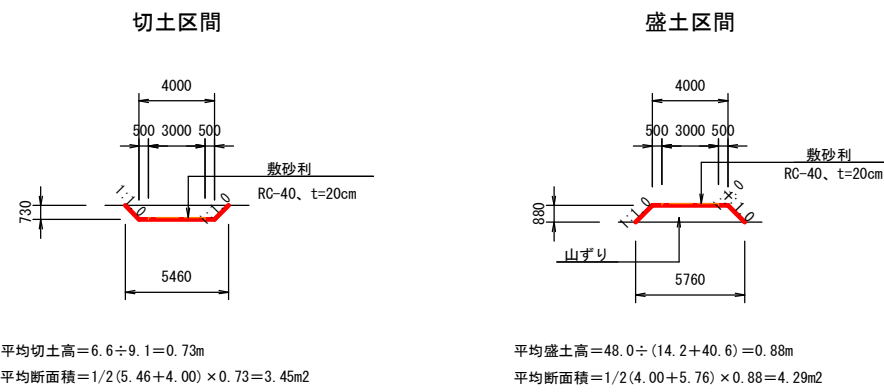
* 今回工事範囲は着色部
* 1号仮設道路、堤内仮設道路基礎改良、仮設ヤード工

工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	仮設計画平面図		
縮 尺	1:500	図面番号	14
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

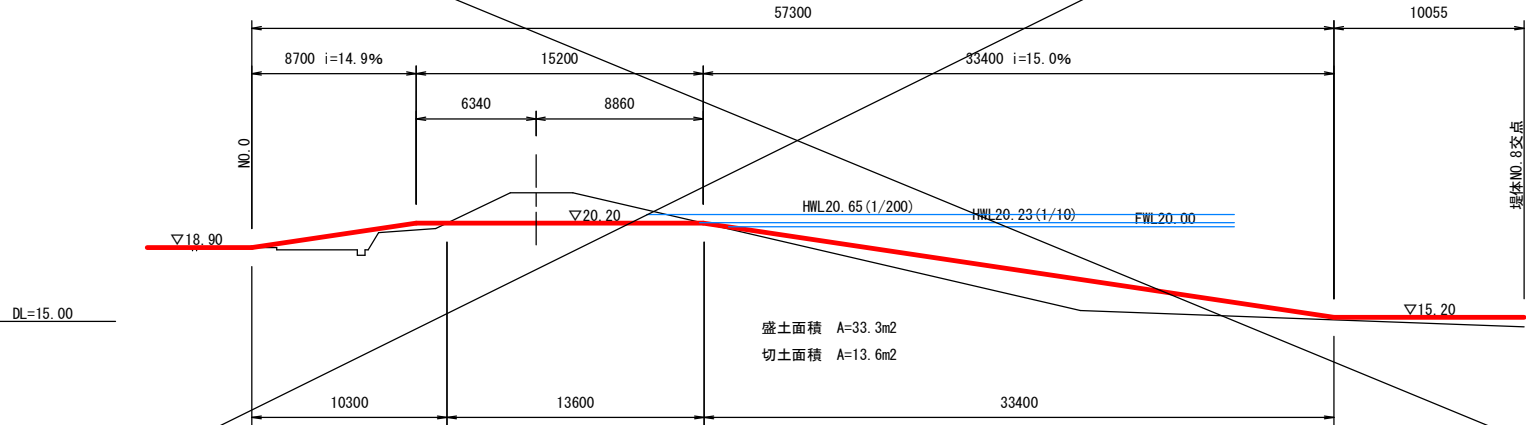
1号仮設道路縦断面図



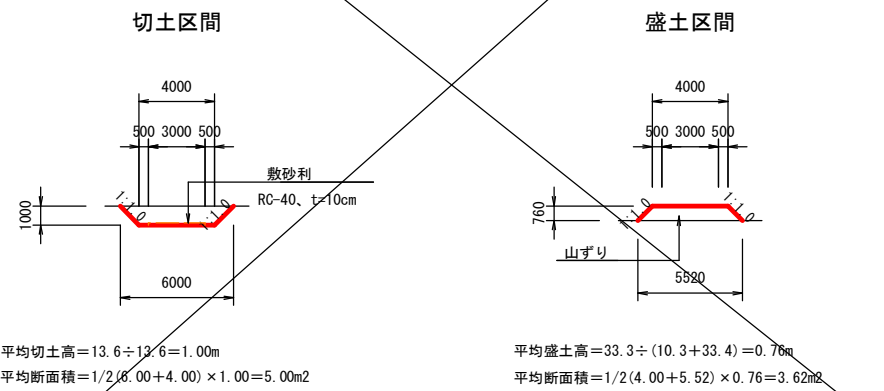
1号仮設道路標準断面図



3号仮設道路縦断面図



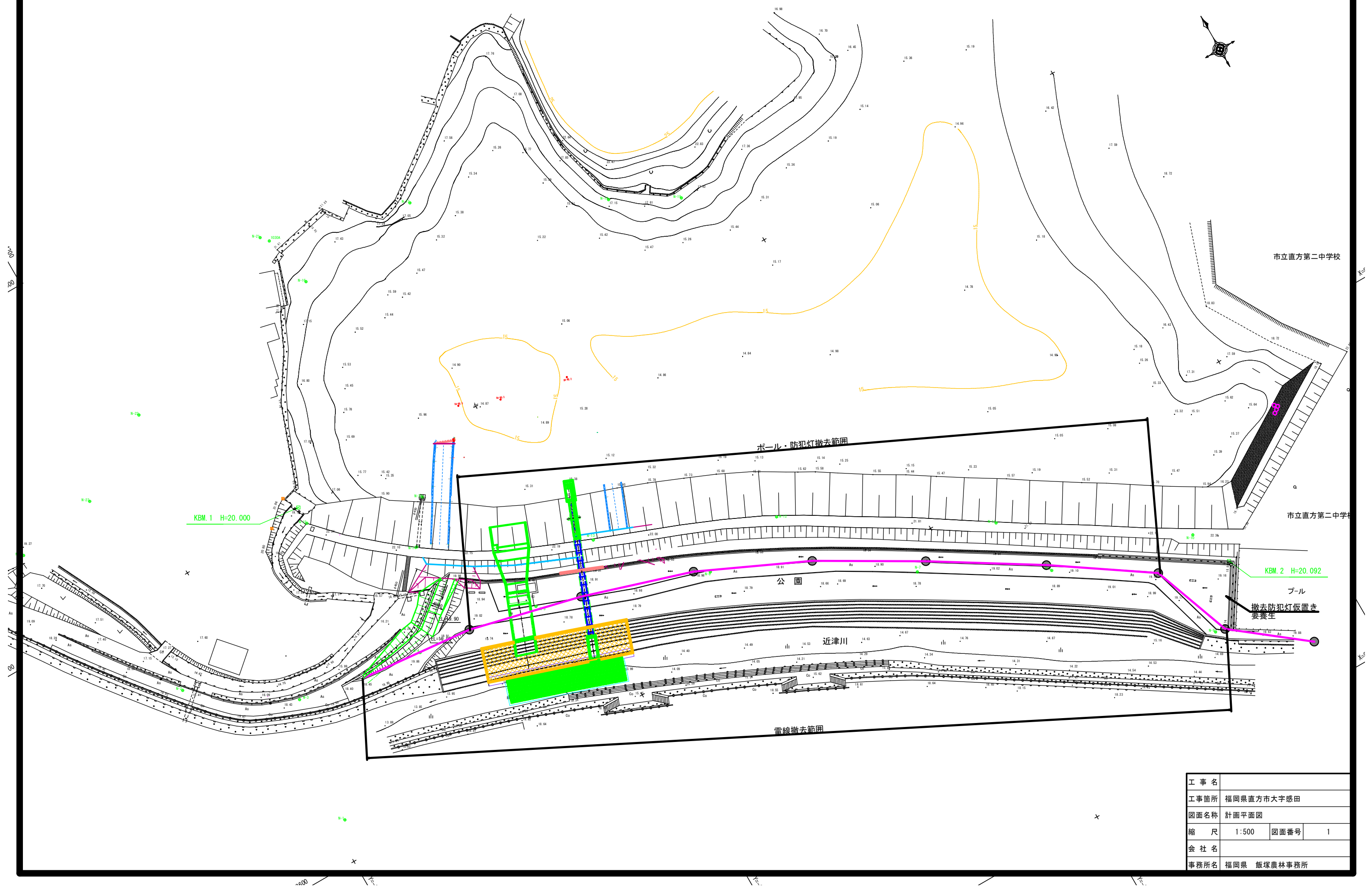
3号仮設道路標準断面図



工 事 名	小野牟田池改修工事		
工事箇所	福岡県直方市		
図面名称	仮設道路詳細図		
縮 尺	1:200	図面番号	
会 社 名	株式会社 日設コンサルタント		
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		

防犯灯撤去工図面

S=1:500



工 事 名			
工事箇所	福岡県直方市大字感田		
図面名称	計画平面図		
縮 尺	1:500	図面番号	1
会 社 名			
事務所名	福岡県 飯塚農林事務所		